

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはありません。

研究課題名	頭痛のみで発症した椎骨動脈解離の臨床像と画像変化の検討
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 脳神経外科学 白神 俊祐
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 7 月
対象者	2010年1月より2021年4月までに椎骨動脈解離と診断された患者さん。
当該研究の意義・目的	画像の進歩、MRI/MRAの普及により椎骨動脈の解離症例が正確に診断されることが多くなっている。当院にて頭痛のみで発症した椎骨動脈解離の臨床像と画像での解離の変化（MRI/MRA、3DCTA）について検討することで、今後の診療、治療方針、経過観察中の留意点などに役立てると考えます。
方法および研究で利用する試料・情報について	2010年1月より2021年4月までに椎骨動脈解離と診断された症例のうち、頭痛のみで来院された患者さんについて、性別、年齢、既往歴（高血圧、脂質異常症、糖尿病）、喫煙、飲酒、頭痛の特徴、転帰、解離の形態（P&S：pearl and string sign、拡張のみ、狭窄閉塞）、解離部のT1高信号、椎骨動脈径の左右差、解離部のMRI/MRA、3DCTA画像などを使用して検討させていただきます。その際、個人を示す情報は記号などに置き換えて、特定できない形で扱わせていただきます。 この研究で得られたデータは研究発表後10年間保管され、その後復元できない様に破棄されます。 この研究の成果は個人が特定できない形にて日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会で発表される予定です。当研究は大学の資金によって運営され、この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはありません。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
二次利用について	椎骨動脈解離や頭蓋内解離病変についての研究で必要になる可能性があります。その場合でも研究について倫理審査委員会の審査を受け、学長等の許可を得た後、使用することを告知したうえで使用いたします。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 脳神経外科学 白神 俊祐 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211内線（6503）

作成日： 2022年5月9日